

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36202	アパレルCAD Apparel CAD	長谷川 えり子	専門	1	選択	1・2年後期
科目の概要						
アパレルCAD(スーパーα-ユカアンドアルファ)を用いて、CADの基本操作を学習する。原型から様々なパターン展開を行い、スカート、ドレスなどのパターンメイキングを行う。CADの特性を生かした効率の良いパターンメイキングの手法を検討し、技術を習得する。パターンメイキングの立場から衣服のあり方を捉え、衣服の形を表すためにはどのようなパターン形状が適しているか、問題意識を持って解決する力を身につけ、ファッション分野の専門的技能の修得に繋げる。						
学修内容			到達目標			
① パターンメイキングのながれについて学修する			① アパレルメーカーにおけるパターンメイキングのながれ、業務の概要を捉えることができる			
② CADの構成を説明し、メニューに合わせた操作方法を実践しながら習得する			② アパレルCADシステム一式をとらえ、操作技術を習得することができる			
③ CADによるパターンメイキング方法を学び、制作アイテムのパターン展開を習得する。			③ アイテムに合わせて、デザイン展開し、パターン制作することができる。			
④ パターンメイキング演習を通して、CADの特性をとらえながら技術を習得する。			④ パターン展開を行いながら、CADび特性を活かした能率的な制作のノウハウを捉えることができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	CADを習得するために積極的にパソコン操作に取り組み、操作を繰り返すことにより制作のスキルアップをはかり、取り組みをプリントにまとめる				
	働きかけ力					
	実行力	アイテムごとに制作レベルの目標を立て、達成できるように取り組む				
考え抜く力	課題発見力	能率的な制作を行うために自分の課題を考え、CADの特性を考えながら制作を進める				
	計画力					
	創造力	授業で習得した基本的なスキルを応用し、新しい発想のもとでCADの適切な方法を考え課題に取り組む				
チームで働く力	発信力	応用課題の成果発表時において、クラスの仲間にわかりやすく発表する				
	傾聴力	デモンストレーションを受ける際に、大事な事はメモをして、理解しながら聞く				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	授業は遅刻せず、授業開始にはアプリケーションを立ち上げ準備する。課題などの提出物は期限を守る				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: 毎回の授業時にプリントを配布する。 参考文献: なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連: なし 資格との関連: なし						
学修上の助言			受講生とのルール			
普段からいろいろな服のかたちに関心を持ち、構成を観察しよう。また、人間の身体の特徴を観察し、体型の違いや見え方をとらえよう。コンピュータ操作が苦手な人は時間外に積極的にパソコン操作を行うように心がけること。			演習授業であるので、欠席しないこと。欠席した場合は次の時間までに欠席分を補っておくこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート				
成果発表 (口頭・実技)	40	①		・第4～10 回の内容について、習得したCAD操作技術を確認するために実技試験を行う。 ・パターン展開に合わせたメニューの選択、操作方法をまとめる。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10		✓	(主体性) 授業内容をしっかり提出プリントにまとめ、展開方法を捉えているかを評価する。 (実行力) CADの操作技術を授業内の状況から評価する。 (課題発見力) 能率的に作業を進めるための課題を明らかにしているかを提出物で判断する。 (創造力) 課題において、授業で修得した内容を活かしたパターン展開ができているかを評価する。 (発信力) 自分の意見をわかりやすく述べているかを課題で評価する。 (傾聴力) 教員の話の大事なことはメモをとりながら聞くことができているか取組み姿勢を普段の授業態度より評価する。 (規律性) 課題、提出物は期限を守り提出できているか。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
その他	50			・課題に対して、パターン展開記録(制作方法)をまとめ提出する。展開記録は学習のまとめとして、再度操作する際に役立つように詳しくまとめる。 ・提出したプリントは教員が内容を評価し、次回の授業で返却する。
		②	✓	
		③	✓	
総合評価割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A: CADの操作をマスターし、展開に合わせて最適なメニュー選択と操作技術をマスターし、能率的なパターン展開ができる。 S: 上記に加えて、課題のプリントをわかりやすく丁寧にまとめられている、積極的な受講態度が見られる。	B: CADの操作が理解でき、展開に合わせてメニューを選択し、基本アイテムのパターン展開ができる。 C: 上記の基準の達成がやや劣り、パターン展開時に教員の助言が必要なことが多い。

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	授業ガイダンス アパレルCADの概要についてハードウェアを知り、パターンメイキングのながれについて学修する。	講義と質疑応答	アパレルCADの概要とハードウェア、パターンメイキングのながれが理解できる。	(予習)シラバスを読み、授業内容を理解する (復習)パターンメイキングのながれをまとめる。	40	傾聴力
2週 /	CADの基本操作 メニュー構成、デザイン線の使い方を学修する	演習 教員の説明に合わせてCADを操作する。	CADのメニュー構成、デザイン線の種類と描き方を理解できる。	(復習)CADの基本操作を再度練習する。 (予習)体型の特徴をとらえ、男女差、年齢差の違いを上げる。	60	主体性 実行力
3週 /	原型の形をとらえる 表面形状の分解により、原型のかたちを理解する。各自の体型計測、ボディ形状のスケッチより原型の形状について学修する	演習 内容説明後に体型計測、ボディスケッチを行い、プリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	自分の体型と適合した原型のサイズを抽出し、原型のかたちが理解できる。	(復習)体型の違いと体型の特徴を観察する。 (予習)手持ちのスカートのかたちを観察し、スケッチする。	60	主体性 実行力
4週 /	スカート原型の展開 腰部原型から、各自のサイズに合わせて、ストレートスカートの作成方法を学修する	演習 教員の説明に合わせてCADの操作をおこない、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	自分のサイズに合ったストレートスカートが展開できる。	(復習)制作方法をプリントにまとめる。 (予習)フレアースカートの特徴を観察し、スケッチする。	60	主体性 実行力
5週 /	フレアースカートの作成 ストレートスカートからフレアースカートへの展開方法を学修する。	演習 教員の説明に合わせてCADの操作をおこない、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	ストレートスカートからフレアースカートへ展開できる。	(復習)制作方法のプリントをまとめる。 (予習)ギャザースカートの特徴を観察し、スケッチする。	60	主体性 実行力
6週 /	ギャザースカートの作成 フレアースカートからギャザースカートへの展開方法を学修する サーキュラスカートの作成 ウエスト寸法から割り出したサーキュラスカートの展開方法を学修する。	演習 教員の説明に合わせてCADの操作をおこない、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	フレアースカートからギャザースカートへの展開、ウエスト寸法から割り出したサーキュラスカートの作成ができる。	(復習)制作方法のプリントをまとめる。 (予習)ロングスカート丈のドレスをネットより検索し、デザインの特徴をまとめる。	60	主体性 実行力
7週 /	ロングドレスの作成 フレアースカートを展開し、ロングドレスの作成方法を学修する	演習 教員の説明に合わせてCADの操作をおこない、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	フレアースカートを展開し、ロングドレスが作成できる。	(復習)制作方法のプリントをまとめる。 (予習)ドレスの種類とかたちを観察して、概要をまとめる。	60	主体性 実行力
8週 /	ビスチェの作成 原型から展開したビスチェの作成方法を学修する。	演習 教員の説明に合わせてCADの操作をおこない、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	原型からビスチェが展開できる。	(復習)制作方法のプリントをまとめる。 (予習)ビスチェ仕様のドレスのデザインを収集する。	60	主体性 実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	自由作品の作成① 自由作品として制作するドレスのデザイン収集をインターネットで検索し、デザインを考案する	演習 課題説明後、デザインを収集する。	自由作品として制作するスタイルをインターネットで収集後、決定できる。	(復習)自由作品のデザインを検討する。 (予習)自由作品の形の特徴を考える。	60	発信力 課題発見力 創造力
10週 /	自由作品の作成② 各自の体表面上での各寸法を用いたパターン設計方法を学修する	演習 作品設計のためのサイズを計測し、展開方法を検討する。	各自の体表面上での各寸法を決定できる。	(復習)自由作品の形をとらえ、パターン展開方法を検討する。 (予習)ボトムの制作手順を考える。	80	発信力 実行力 課題発見力 創造力
11週 /	自由作品の作成③ パターン展開(ボトムス) デザインに合わせたボトムスのパターン展開方法を学修する。	演習 パターン展開を行い、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	デザインに合わせてボトムスのパターンが展開できる。	(復習)制作方法をまとめる。 (予習)トップスの制作手順を考える。	40	主体性 実行力 課題発見力 規律性
12週 /	自由作品の作成④ パターン展開(トップス) デザインに合わせたトップスのパターン展開方法を学修する。	演習 パターン展開を行い、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	デザインに合わせてトップスのパターンが展開できる。	(復習)制作方法をまとめる。 (予習)裁断と印付けの注意点を考える。	80	主体性 実行力 課題発見力 規律性
13週 /	自由作品のトップス組立て① 制作したパターンの2分の1サイズでトワルを制作する。パターンに合わせて裁断、印付けを行う。	実習 教員が方法を説明後、各自で実習し制作を進める。	デザインに合わせてボトムスのパターンが展開できる。	(復習)制作方法をまとめる。 (予習)トップスの制作手順を考える。	60	主体性 実行力 課題発見力 規律性
14週 /	自由作品のトップス組立て② 制作したパターンの2分の1サイズでトワルを制作する。縫製し、ミニボディに装着させて、写真撮影し、まとめる	実習 教員が方法を説明後、各自で実習し制作を進める。	デザインに合わせてボトムスのパターンが展開できる。	(復習)制作方法をまとめる。 (予習)CAM機器の実情を調べる。	60	主体性 実行力 課題発見力 規律性
15週 /	まとめ 大型プロッタの使用方法を学び、実寸大にプロットアウトする プリント:CADによるパターンメイキングの特性について	演習 実寸大のパターンを作成し、課題をまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	展開したパターンを実寸大の大きさにプロットアウトできる。	(復習)全体の制作方法をまとめ、CADの特性を検討する。	60	実行力 課題発見力 規律性

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力